



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケーユーホールディングス
 コード番号 9856 URL <https://www.ku-hd.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板東 徹行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 稲垣 正義 TEL 042-799-2435
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	169,094	5.7	8,379	△8.8	8,602	△9.3	5,700	△12.7
2025年3月期	159,964	3.5	9,184	0.9	9,479	1.2	6,529	5.8

(注) 包括利益 2026年3月期 5,796百万円 (△10.2%) 2025年3月期 6,452百万円 (2.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	176.25	167.77	8.4	9.1	5.0
2025年3月期	199.60	189.99	10.1	10.6	5.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	95,748	69,902	72.3	2,207.57
2025年3月期	92,743	67,971	72.6	2,048.32

(参考) 自己資本 2026年3月期 69,220百万円 2025年3月期 67,289百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	5,073	△2,873	△2,711	12,747
2025年3月期	7,326	△849	△3,417	13,258

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	20.00	—	44.00	64.00	2,102	32.1	3.2
2026年3月期	—	20.00	—	38.00	58.00	1,854	32.9	2.7
2027年3月期(予想)	—	20.00	—	38.00	58.00		32.5	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	0.5	8,100	△3.3	8,200	△4.7	5,600	△1.8	178.59

※注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	44,126,024株	2025年3月期	44,126,024株
② 期末自己株式数	2026年3月期	12,770,077株	2025年3月期	11,275,197株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	32,342,595株	2025年3月期	32,710,980株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,606	1.6	4,302	0.2	4,432	0.3	4,065	2.0
2025年3月期	6,501	4.6	4,293	8.9	4,417	8.0	3,984	6.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	125.70	119.66
2025年3月期	121.81	115.95

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	51,921	36,862	69.7	1,153.87
2025年3月期	48,148	36,566	74.5	1,092.33

(参考) 自己資本 2026年3月期 36,180百万円 2025年3月期 35,884百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3. 「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、賃金上昇は続いているものの農産物およびエネルギー関連を中心とした価格上昇による個人消費の伸び悩み、鉱工業生産指数は弱い動きが見られる一方で、堅調な企業収益を背景とした設備投資の増加、インバウンド需要の増加により、一部で足踏みするものの緩やかに回復しております。今後の景気動向については、中東情勢の緊迫化が長期化した場合、原油高、円安の加速が、一段の物価高騰につながり、個人消費および企業業績に大きなインパクトを与える可能性があります。

自動車販売業界におきましては、年度を通しての軽自動車を含めた新車の登録台数は、452万台（前期比0.9%減少）となりました。国産中古車マーケットにつきましては、軽自動車を含めた中古車登録台数は、649万台（同0.6%増加）、外国メーカー車の新車登録台数は、23万台（同3.4%増加）となりました。

このような状況下、当社グループの財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は、前期に比べ9,130百万円増加の169,094百万円（5.7%増加）となりました。

このうち、商品売上高は、前期に比べ7,565百万円増加の144,213百万円（5.5%増加）となりました。修理売上高は、前期に比べ1,443百万円増加の18,146百万円（8.6%増加）となりました。また、手数料収入は、前期に比べ120百万円増加の6,734百万円（1.8%増加）となりました。

売上原価は、前期に比べ8,736百万円増加の141,590百万円（6.6%増加）となりました。

販売費及び一般管理費は、前期に比べ1,198百万円増加の19,123百万円（6.7%増加）となりました。経費率は、11.3%と前期に比べ0.1ポイント増加いたしました。

営業利益は、前期に比べ804百万円減少の8,379百万円（8.8%減少）となり、営業利益率は、5.0%と前期に比べ0.7ポイント減少いたしました。

営業外損益は、純収益が前期に比べ72百万円減少の222百万円となり、経常利益は、前期に比べ877百万円減少の8,602百万円（9.3%減少）となりました。

特別損益は、事業譲渡損を7百万円計上いたしました。負ののれん発生益として20百万円を計上したことにより、13百万円の純利益となり、税金等調整前当期純利益は、前期に比べ858百万円減少の8,615百万円（9.1%減少）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ828百万円減少の5,700百万円（12.7%減少）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

（単位：百万円）

	国産車販売事業		輸入車ディーラー事業	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
2026年3月期	52,179	2,157	116,915	4,908
2025年3月期	51,169	2,639	108,794	5,225
増減率	2.0 %	△18.2 %	7.5 %	△6.1 %

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、95,748百万円（前年度末比3,004百万円増加）となりました。これは主に、有形固定資産が2,630百万円増加したことによるものであります。

負債は、25,845百万円（同1,073百万円増加）となりました。これは主に、流動負債が3,366百万円減少しましたが、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、69,902百万円（同1,931百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高（以下「資金」という。）は、12,747百万円になりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、5,073百万円（前期比2,253百万円減少）となりました。

主な収入の減少要因は、減価償却費が3,630百万円（同320百万円増加）、棚卸資産の減少が2,710百万円（前期は6,489百万円の増加）となりましたが、税金等調整前当期純利益が8,615百万円（前期比858百万円減少）、仕入債務の減少5,005百万円（前期は2,629百万円の増加）、法人税等の支払額3,437百万円（前期比670百万円増加）によるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、2,873百万円（前期比2,023百万円増加）となりました。

主な支出の内訳は、有形固定資産の取得による支出2,078百万円（同638百万円増加）によるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、財務収支は2,711百万円の支出超過（前期比706百万円減少）となりました。

支出超過の主な要因は、長期借入れによる収入9,000百万円（同5,500百万円増加）がありましたが、短期借入金額の純増減額が1,414百万円減少（前期は1,000百万円の増加）、長期借入金の返済による支出6,031百万円（前期比153百万円増加）、自己株式の取得による支出2,107百万円（同2,107百万円増加）、配当金の支払額2,108百万円（同154百万円増加）によるものであります。

キャッシュ・フロー指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率（%）	67.2	71.2	72.9	72.6	72.3
時価ベースの自己資本比率（%）	43.7	58.6	43.9	39.2	38.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	3.0	△8.5	1.4	1.3	2.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	140.9	△50.0	279.8	179.0	52.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

国内の自動車販売業界につきましては、少子化や自動車に対する嗜好の変化から若年層の自動車離れと言う構造的な問題もあり、市場の大きな拡大は見込めず引き続き厳しい状況が続くものと思われませんが、積極的なIT投資を通じた生産性の向上により、総需要が減少する経営環境においても十分な利益が確保できる企業体質の構築に努めてまいります。

次期の見通しにつきましては、売上高は微増を見込むものの、緊迫した中東情勢の長期化が予想されることから、日本経済への下振れリスクが懸念され、利益面では、物価高騰や賃金の引上げによる人件費の増加による販売費及び一般管理費の増加が見込まれることにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前年度実績を下回る計画といたしました。

売上高1,700億円、営業利益81億円、経常利益82億円、親会社株主に帰属する当期純利益56億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしております。IFRS（国際財務報告基準）の適用については、今後の動向を注視し、適切に対応する体制の整備に努める方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,258	12,747
売掛金	3,856	4,610
商品及び製品	23,253	21,820
仕掛品	277	263
原材料及び貯蔵品	430	488
前払費用	361	390
その他	2,264	3,351
貸倒引当金	△8	△11
流動資産合計	43,695	43,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,532	27,249
減価償却累計額	△10,757	△12,014
建物及び構築物（純額）	14,774	15,234
機械装置及び運搬具	8,472	8,034
減価償却累計額	△2,051	△1,963
機械装置及び運搬具（純額）	6,420	6,071
工具、器具及び備品	1,426	1,711
減価償却累計額	△1,063	△1,358
工具、器具及び備品（純額）	362	353
土地	23,965	26,421
建設仮勘定	3	77
有形固定資産合計	45,527	48,158
無形固定資産		
のれん	—	449
その他	144	130
無形固定資産合計	144	580
投資その他の資産		
投資有価証券	1,100	1,169
繰延税金資産	821	664
その他	1,461	1,521
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,375	3,348
固定資産合計	49,047	52,086
資産合計	92,743	95,748

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,665	2,557
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	3,986	3,865
未払金及び未払費用	1,668	1,212
未払法人税等	1,885	1,320
契約負債	3,681	3,202
賞与引当金	530	544
その他	1,756	2,106
流動負債合計	19,174	15,808
固定負債		
長期借入金	4,192	8,316
繰延税金負債	643	807
資産除去債務	653	751
退職給付に係る負債	—	33
その他	107	129
固定負債合計	5,597	10,037
負債合計	24,772	25,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	13,873	14,113
利益剰余金	56,991	60,582
自己株式	△4,033	△6,029
株主資本合計	66,931	68,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357	453
その他の包括利益累計額合計	357	453
新株予約権	682	682
純資産合計	67,971	69,902
負債純資産合計	92,743	95,748

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	159,964	169,094
売上原価	132,854	141,590
売上総利益	27,109	27,503
販売費及び一般管理費		
販売諸掛	2,055	2,483
広告宣伝費	1,279	1,329
貸倒引当金繰入額	△34	—
役員報酬	1,083	1,115
給料及び手当	5,878	5,817
賞与引当金繰入額	232	237
減価償却費	1,808	2,012
租税公課	659	704
賃借料	931	1,060
その他	4,030	4,362
販売費及び一般管理費合計	17,925	19,123
営業利益	9,184	8,379
営業外収益		
受取利息	15	36
受取配当金	39	38
受取地代家賃	169	179
受取保険金	126	46
その他	65	94
貸倒引当金戻入額	—	3
営業外収益合計	416	399
営業外費用		
支払利息	40	88
減価償却費	7	7
賃貸費用	62	64
その他	11	16
営業外費用合計	121	177
経常利益	9,479	8,602
特別利益		
負ののれん発生益	—	20
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	82	—
特別利益合計	82	21
特別損失		
減損損失	88	—
事業譲渡損	—	7
特別損失合計	88	7
税金等調整前当期純利益	9,474	8,615
法人税、住民税及び事業税	3,119	2,821
法人税等調整額	△174	93
法人税等合計	2,945	2,915
当期純利益	6,529	5,700
親会社株主に帰属する当期純利益	6,529	5,700

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	6,529	5,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76	95
その他の包括利益合計	△76	95
包括利益	6,452	5,796
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,452	5,796
非支配株主に係る包括利益	—	—

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	13,613	52,417	△4,173	61,958
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,955	—	△1,955
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	6,529	—	6,529
自己株式の処分	—	259	—	140	399
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	259	4,573	140	4,973
当期末残高	100	13,873	56,991	△4,033	66,931

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	433	433	719	63,111
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△1,955
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	6,529
自己株式の処分	—	—	—	399
自己株式の取得	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△76	△76	△37	△113
当期変動額合計	△76	△76	△37	4,859
当期末残高	357	357	682	67,971

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	13,873	56,991	△4,033	66,931
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△2,108	—	△2,108
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	5,700	—	5,700
自己株式の処分	—	239	—	111	351
自己株式の取得	—	—	—	△2,107	△2,107
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	239	3,591	△1,996	1,835
当期末残高	100	14,113	60,582	△6,029	68,766

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	357	357	682	67,971
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△2,108
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	5,700
自己株式の処分	—	—	—	351
自己株式の取得	—	—	—	△2,107
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	95	95	—	95
当期変動額合計	95	95	—	1,931
当期末残高	453	453	682	69,902

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,474	8,615
減価償却費	3,310	3,630
受取利息及び受取配当金	△54	△75
支払利息	40	88
減損損失	88	—
売上債権の増減額（△は増加）	685	△253
棚卸資産の増減額（△は増加）	△6,489	2,710
仕入債務の増減額（△は減少）	2,629	△5,005
のれん償却額	—	89
負ののれん発生益	—	△20
事業譲渡損益（△は益）	—	7
投資有価証券売却損益（△は益）	△82	—
その他	348	△1,269
小計	9,949	8,517
利息及び配当金の受取額	47	71
利息の支払額	△40	△96
法人税等の還付額	137	19
法人税等の支払額	△2,766	△3,437
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,326	5,073
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△800	—
有価証券の売却による収入	1,100	—
有形固定資産の取得による支出	△1,439	△2,078
有形固定資産の売却による収入	—	58
無形固定資産の取得による支出	△14	△3
事業譲渡による収入	—	424
投資有価証券の取得による支出	△140	△125
投資有価証券の売却及び償還による収入	377	200
敷金及び保証金の差入による支出	△30	△48
敷金及び保証金の回収による収入	0	25
その他の支出	△76	△1,505
その他の収入	173	180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△849	△2,873
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,000	△1,414
長期借入れによる収入	3,500	9,000
長期借入金の返済による支出	△5,878	△6,031
自己株式の処分による収入	0	—
自己株式の取得による支出	△0	△2,107
リース債務の返済による支出	△85	△49
配当金の支払額	△1,954	△2,108
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,417	△2,711
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,058	△511
現金及び現金同等物の期首残高	10,199	13,258
現金及び現金同等物の期末残高	13,258	12,747

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

各報告セグメントは、それぞれ特徴の異なる商品を取り扱っており、収益・財務構造及び営業戦略が異なることから、それぞれ独立した報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、当社の規定に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	51,169	108,794	159,964	—	159,964
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	51,169	108,794	159,964	—	159,964
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49	244	293	△293	—
計	51,219	109,038	160,257	△293	159,964
セグメント利益	2,639	5,225	7,864	1,320	9,184
セグメント資産	14,479	40,677	55,156	37,586	92,743
セグメント負債	4,387	13,376	17,764	7,008	24,772
その他の項目					
減価償却費	150	2,711	2,862	441	3,303
のれん償却額	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	821	10,557	11,379	101	11,480

(注) 調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に関するものであります。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	52,179	116,915	169,094	—	169,094
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	52,179	116,915	169,094	—	169,094
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34	298	332	△332	—
計	52,213	117,213	169,426	△332	169,094
セグメント利益	2,157	4,908	7,066	1,313	8,379
セグメント資産	14,293	43,573	57,866	37,881	95,748
セグメント負債	4,020	12,195	16,216	9,629	25,845
その他の項目					
減価償却費	192	2,987	3,179	443	3,623
のれん償却額	—	89	89	—	89
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	540	14,354	14,895	966	15,861

(注) 調整額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に関するものであります。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
1株当たり純資産額	2,048.32円	2,207.57円
1株当たり当期純利益	199.60円	176.25円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	189.99円	167.77円

（注） 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	6,529	5,700
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	6,529	5,700
期中平均株式数（株）	32,710,980	32,342,595
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数（株）	1,654,802	1,633,982
（うち新株予約権（株））	(1,654,802)	(1,633,982)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。